

※ 特別定額給付金や助成金を装った特殊詐欺に注意!



それ、給付金を装った  
詐欺かもしれません!

「個人情報」「通帳、キャッシュカード」  
「暗証番号」の詐取にご注意ください!

## 特別定額給付金に関して

今般、流行し社会問題となっている『新型コロナウイルス感染症』に関し総務省や市町村役場職員が政府予算案において決定した「特別定額給付金」や「助成金」の給付のため、手数料の振込みを求め、現金自動預払機(ATM)の操作をお願いをすることは絶対にありません。

また、総務省、市町村役場、警察官などが銀行口座の番号やマイナンバーなどの個人情報を電話、郵便、メールで問い合わせることも絶対にありません。

(事例) 和歌山県下において

「新型コロナウイルス経済政策による特定定額給付金の件で〇〇金融機関から書類を送ります。」「配達状況の確認をしてください。」

といった内容の詐欺メールが確認されています。

このようなメールを受信した場合、メールに記載されたURLにアクセスしたり、電話番号に電話しないでください。

その他厚生労働省を装い

「費用を肩代わりするので検査を受けるように」

「個人情報を聞き出そうとされた。」

などの相談が増加しています。相手から指示があっても現金をATM機から振込んではいけません。

相手が自宅を訪問してもキャッシュカード、預貯金通帳を手渡してはいけません。

ご自宅や職場などへの総務省、市町村役場、警察官などを騙った電話や郵便、メールは特殊詐欺です。不審に感じればあわてることなく家族に相談又は、直ぐに下記までご相談ください。



# 給付金の詐欺に注意!!

全国的に、新型コロナウイルスの感染拡大に便乗した詐欺の予兆電話や詐欺メールが多発しています。

市職員(役場職員)を名乗り、

給付金が支給されるが、キャッシュカードの暗証番号が必要  
カードを入れて渡して

家族を名乗り

コロナ関係の仕事をしていて大事な書類を無くした  
お金がない

等不審な電話がかかってきた場合、

- ※ 慌てて回答せず、
- ※ 家族と相談する等言って一旦電話を切り、
- ※ 身近にいる人や警察に相談

また

新型コロナウイルス経済対策による特定定額給付金の件で、  
〇〇金融公庫から書類を送ります  
配達状況の確認をしてください

といった内容に類似したメールが届いた場合、

- ※ メールの記事を読んで、あわてて返信しない
- ※ 家族や警察等身近な人に一旦メールを見せる  
などして、1人で判断しないようにしましょう。

また、総務省、市町村役場、警察官等が

- ※ 「定額給付金」や「助成金」の受給で、手数料の振り込みを依頼する
- ※ ATMの操作をお願いする
- ※ 銀行口座の番号やマイナンバーなどの個人情報を問い合わせる
- ※ メールを送り、URLをクリックして申請手続きを求める  
ことは絶対にありません。  
個人情報を確認されても、絶対に答えないでください。

「怪しいな?」と思ったら遠慮なくご相談ください

消費者ホットライン **188**  
(局番なしの3桁)

お住まいの**市区町村**

新型コロナウイルス給付金関連  
消費者ホットライン

**0120-213-188**

**新宮警察署**

**0735-21-0110**

